

# 知ってほしいな 発達障害のこと

正しい理解のために。

▶健康課 ☎ 23局 3515

## 「子どもものの発達障害」

についてご存知ですか？最近では、「自閉症」や「アスペルガー症候群」

「注意欠陥多動性障害」といった言葉を耳にする機会も増えました。実は、とても身近なことでありながら、どんな障害なのか、どんなことに困っているのか、知らない方も多々あります。また、根拠のない誤解や偏見により、傷ついている親子も少なからずいらっしゃいます。私たちが「発達障害」について理解を深めれば、子どもの育つ環境を整えたり、ご家族の育児不安を和らげたりすることにつながるのです。

### ◆発達障害ってなんだろう？

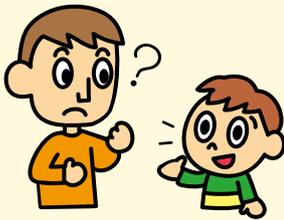
「発達障害」とは、「成長における発達の偏り」のことで、脳機能の発達に関係しています。同じ診断名であっても、年齢や性格、発達状況、置かれた環境などによって、目に見える症状や程度はさまざまです。外見などからは分からなくても、「苦手なこと」「得意なこと」が偏る傾向にあるため、周りの人に理解されにくい性質を持っています。

### ◆主な発達障害の特徴

#### 広汎性発達障害

(自閉症・アスペルガー症候群)

- 規則的なことや目で見るのが得意な一方で、耳から入る言葉を理解しづらく、目の前にないことを想像することが苦手です。
- 相手に共感すること、場面や人に合わせるのが難しいため、人と良好な関係をつくるのが苦手です。

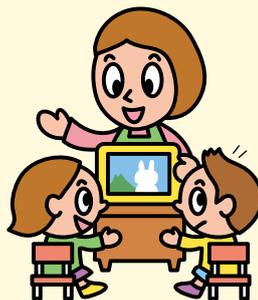


- 「言葉の発達の遅れがある」「オウム返しになる」「一方的な会話になる」など、言葉で気持ちを伝えることが苦手です。

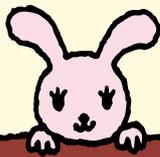
- 変化に対応することが苦手です。同じ行動パターンや興味にこだわり、場所・時間や手順を変更できない傾向があります。

#### 注意欠陥多動性障害

- 待つことが苦手で、動きまわったり、おしゃべりが止まらなかったりします。



- 自分の欲求や気持ちを我慢することが難しく、気になることや目に入ったことはすぐに反応し、行動します。



ここで示した特徴は、あくまで一例で、一時的な状況だけで判断できるものではありません。支援が必要な発達障害は、これ以外にもさまざまなものがあります。

